

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成27年7月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】)

【大気質、水質（一般項目）】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 3
3. 調査結果の概要	I - 4

II 事後調査結果

1. 大気質	II - 1
2. 水質	II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 27 年 7 月（大気質、水質）の事後調査の概要は表－1 に、調査地点の位置は図－1 に示すとおりである。

表－1 事後調査の概要（平成 27 年 7 月）

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 表-1(1)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	7月1日～31日	通年連続

(2) 水質（一般項目）表-1(2)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	7月7日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

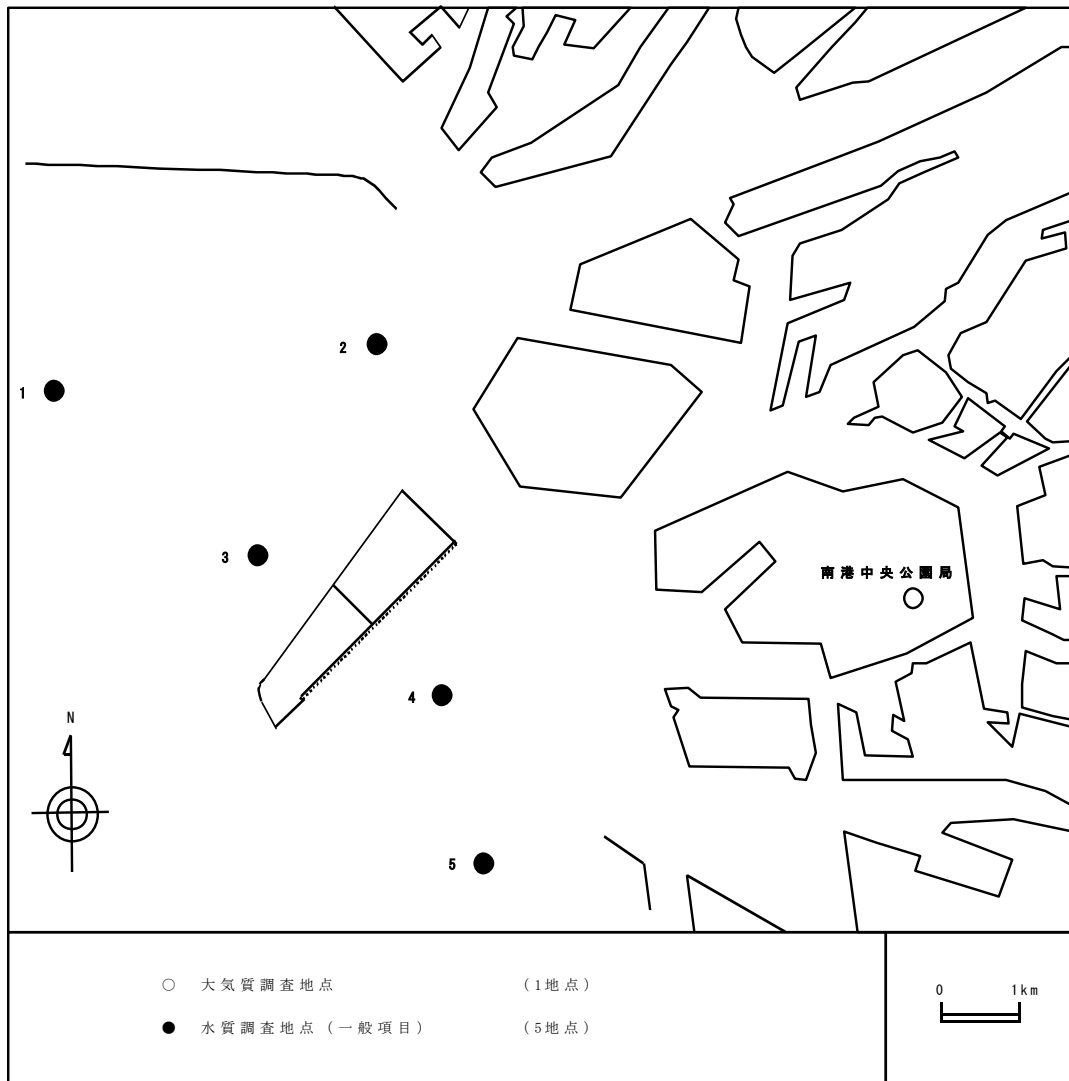
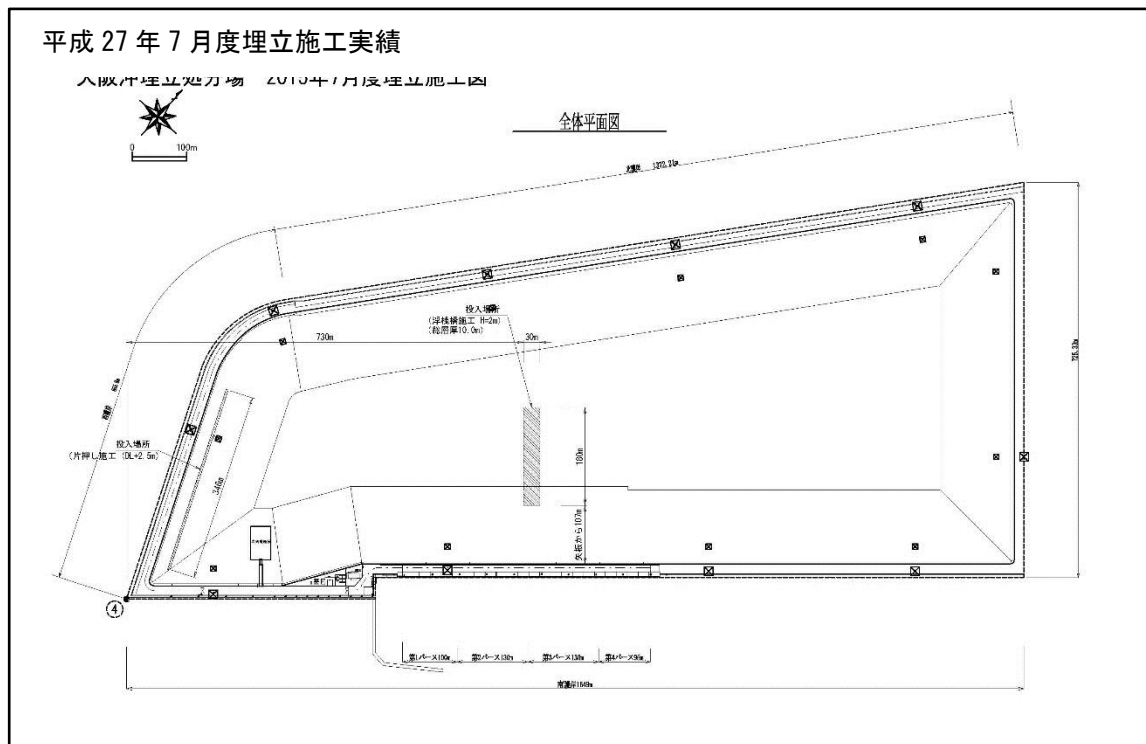


図-1 大気質、水質(一般項目)の調査地点 (平成 27 年 7 月)

2. 工事の実施状況

平成 27 年 7 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。

大阪沖処分場平面図



埋立量(m ³)	進捗率(%)
3,317,877	23.7

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (平成 27 年 7 月)

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1～8号]

1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm 以下、1時間値：0.1ppm 以下】

二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.005ppmであった。また、日平均値の最高値は0.008ppm、1時間値の最高値は0.017ppmであり、環境基準値を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】

二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.019ppmであった。また、日平均値の最高値は0.034ppmであり、環境基準の範囲内であった。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m³以下、1時間値：0.20 mg/m³以下】

浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.031mg/m³であった。また、日平均値の最高値は0.068mg/m³、1時間値の最高値は0.093mg/m³であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質（一般項目） [水質様式第1号]

1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で8.0～8.1、下層で7.8～8.0の範囲にあり、上層、下層とも全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で3.0～4.2mg/L、下層で1.6～2.0mg/Lの範囲にあり、上層では調査地点2以外の全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1 (3.2mg/L)、調査地点3 (3.5mg/L)、調査地点4 (3.5mg/L)、調査地点5 (4.2mg/L)であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成12年度）は上層で1.6～4.9mg/Lであり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で5.6～8.5mg/L、下層で1.0～3.9mg/Lの範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査結果は、下層における調査地点1 (3.9mg/L)、調査地点2 (2.9mg/L)、調査地点3 (3.0mg/L)、調査地点4 (1.0mg/L)、調査地点5 (1.0mg/L)であった。

事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成12年度）は下層で0.6～11mg/Lであり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.58～0.97mg/L、下層で 0.27～0.40mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 2、4、5 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 2 (0.65mg/L)、調査地点 4 (0.82mg/L)、調査地点 5 (0.97mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.46～2.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全磷 (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全磷 (T-P) は上層で 0.084～0.11mg/L、下層で 0.042～0.078mg/L の範囲にあり、調査地点 1 の下層を除く全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.089mg/L)、調査地点 2 (0.089mg/L)、調査地点 3 (0.084mg/L)、調査地点 4 (0.11mg/L)、調査地点 5 (0.11mg/L) 及び下層における調査地点 2 (0.072mg/L)、調査地点 3 (0.053mg/L)、調査地点 4 (0.078mg/L)、調査地点 5 (0.067mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.021～0.15mg/L、下層で 0.020～0.25mg/L であり、いずれもこの範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 2.6～6.1 度(カリン)、下層で 1.9～5.2 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質 (SS)

浮遊物質 (SS) は上層で 2～3mg/L、下層で 2～6mg/L の範囲であった。

8) コロフィル a

コロフィル a は上層で 4.2～17 μ g/L、下層で 0.2～0.3 μ g/L の範囲であった。

《 参考 》

■環境基準等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上 8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L以下

- 注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。
2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。
公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）
- (1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。
75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。
- (2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。
- (3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成12年度・水質（一般項目））

項目	区分	事業実施前調査 (平成12年度・調査地点1~5)	
		最小値 ~ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ~ 8.6 (13/60)	—
	下層	7.8 ~ 8.3 (0/60)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ~ 4.9 (34/60)	3.2 ~ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ~ 3.6 (4/60)	2.0 ~ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ~ 14 (0/60)	8.6 ~ 9.8
	下層	0.6 ~ 11 (14/60)	6.2 ~ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ~ 2.1	0.91 ~ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ~ 0.82	0.44 ~ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ~ 0.15	0.061 ~ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ~ 0.25	0.038 ~ 0.063 (1/5)

注) 1. 「最大~最小」の値は、調査地点1~5における全調査地点の最小値と最大値を示す。

2. m: 環境基準を満たしていないデータ数、n: 総データ数を示す。

3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小~最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における75%値の最小~最大を示す。

II 事後調查結果

大気質様式第1号（埋立地関連）

大気質測定結果総括表 [平成27年7月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	742
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	741
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	739
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果 [平成27年7月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (水)	0.004	0.008
	2 (木)	0.007	0.011
	3 (金)	0.008	0.017
	4 (土)	0.005	0.009
	5 (日)	0.006	0.013
	6 (月)	0.005	0.008
	7 (火)	0.005	0.008
	8 (水)	0.005	0.007
	9 (木)	0.007	0.015
	10 (金)	0.006	0.009
別	11 (土)	0.007	0.015
	12 (日)	0.006	0.010
	13 (月)	0.003	0.005
	14 (火)	0.004	0.007
	15 (水)	0.005	0.009
	16 (木)	0.002	0.003
	17 (金)	0.001	0.002
	18 (土)	0.005	0.013
	19 (日)	0.005	0.010
	20 (月)	0.004	0.006
値	21 (火)	0.005	0.011
	22 (水)	0.003	0.004
	23 (木)	0.004	0.008
	24 (金)	0.006	0.010
	25 (土)	0.004	0.006
	26 (日)	0.004	0.007
	27 (月)	0.005	0.008
	28 (火)	0.007	0.016
	29 (水)	0.005	0.010
	30 (木)	0.008	0.014
	31 (金)	0.006	0.011
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		742	
月平均値 (ppm)		0.005	
日平均値の最高値 (ppm)		0.008	
1時間値の最高値 (ppm)		0.017	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

- 注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。
 その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）
 は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果 [平成27年7月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (水)	0.021	0.035
	2 (木)	0.020	0.040
	3 (金)	0.034	0.059
	4 (土)	0.022	0.042
	5 (日)	0.019	0.039
	6 (月)	0.031	0.048
	7 (火)	0.033	0.046
	8 (水)	0.030	0.042
	9 (木)	0.030	0.047
	10 (金)	0.025	0.043
別	11 (土)	0.019	0.036
	12 (日)	0.012	0.023
	13 (月)	0.009	0.012
	14 (火)	0.010	0.014
	15 (水)	0.013	0.022
	16 (木)	0.010	0.018
	17 (金)	0.015	0.034
	18 (土)	0.015	0.027
	19 (日)	0.011	0.018
	20 (月)	0.007	0.013
値	21 (火)	0.013	0.020
	22 (水)	0.017	0.032
	23 (木)	0.016	0.025
	24 (金)	0.017	0.023
	25 (土)	0.009	0.021
	26 (日)	0.007	0.011
	27 (月)	0.015	0.024
	28 (火)	0.020	0.033
	29 (水)	0.024	0.035
	30 (木)	0.026	0.043
	31 (金)	0.029	0.047
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		741	
月平均値 (ppm)		0.019	
日平均値の最高値 (ppm)		0.034	
1時間値の最高値 (ppm)		0.059	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。
 その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）
 は、現時点では未確定値である。

大気質様式第5号（埋立地関連）

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果 [平成27年7月分]

測 定 局		南港中央公園			
項 目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		
日	1 (水)	0.026	81.3	0.075	
	2 (木)	0.023	88.9	0.045	
	3 (金)	0.039	88.1	0.064	
	4 (土)	0.024	91.2	0.051	
	5 (日)	0.020	94.6	0.040	
	別	6 (月)	0.036	87.2	0.062
		7 (火)	0.047	72.0	0.082
		8 (水)	0.042	72.0	0.076
		9 (木)	0.044	68.4	0.063
		10 (金)	0.032	77.7	0.069
		11 (土)	0.024	76.9	0.056
		12 (日)	0.022	56.2	0.055
		13 (月)	0.015	55.6	0.029
		14 (火)	0.019	55.2	0.031
		15 (水)	0.023	58.7	0.041
値	16 (木)	0.013	76.2	0.025	
	17 (金)	0.024	60.0	0.093	
	18 (土)	0.028	53.5	0.071	
	19 (日)	0.025	42.5	0.055	
	20 (月)	0.010	68.4	0.028	
	21 (火)	0.024	53.6	0.059	
	22 (水)	0.032	51.4	0.074	
	23 (木)	0.026	61.2	0.045	
	24 (金)	0.030	56.6	0.049	
	25 (土)	0.019	48.4	0.051	
	26 (日)	0.011	62.3	0.021	
	27 (月)	0.019	77.4	0.033	
	28 (火)	0.025	80.7	0.069	
	29 (水)	0.027	88.4	0.045	
	30 (木)	0.028	93.2	0.044	
	31 (金)	0.032	89.9	0.052	
有効測定日数 (日)		31			
測定時間 (時間)		741			
月平均値 (ppm)		0.026			
日平均値の最高値 (ppm)		0.047			
1時間値の最高値 (ppm)		0.093			
月平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		71.5			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂) の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO₂ / (NO+NO₂) =

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(月)間にわたる総和) /
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [平成 27 年 7 月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (mg/m ³)	1 時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	1 (水)	0.023	0.047
	2 (木)	0.030	0.057
	3 (金)	0.029	0.049
	4 (土)	0.028	0.043
	5 (日)	0.033	0.051
	6 (月)	0.025	0.036
	7 (火)	0.027	0.054
	8 (水)	0.031	0.053
	9 (木)	0.037	0.059
	10 (金)	0.034	0.057
	11 (土)	0.031	0.060
	12 (日)	0.026	0.041
	13 (月)	0.025	0.046
	14 (火)	0.021	0.037
	15 (水)	0.024	0.051
	16 (木)	0.019	0.037
	17 (金)	0.023	0.042
	18 (土)	0.029	0.048
	19 (日)	0.032	0.050
	20 (月)	0.021	0.036
	21 (火)	0.021	0.039
	22 (水)	0.020	0.032
	23 (木)	0.021	0.048
	24 (金)	0.022	0.033
	25 (土)	0.026	0.043
	26 (日)	0.026	0.043
	27 (月)	0.034	0.051
	28 (火)	0.047	0.069
	29 (水)	0.051	0.075
	30 (木)	0.067	0.093
	31 (金)	0.068	0.082
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		739	
月平均値 (mg/m ³)		0.031	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.068	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.093	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

- 注：1. 1 日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。
 その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）
 は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）[平成27年7月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日別	1 (水)	1.3	2.8	SW	WSW
	2 (木)	1.0	2.0	WSW	WSW
	3 (金)	0.8	1.9	W	W
	4 (土)	0.4	1.0	WSW	CALM
	5 (日)	0.4	0.9	ENE, WSW	CALM
	6 (月)	0.7	1.8	ESE	ENE
	7 (火)	0.7	1.6	ENE	N
	8 (水)	0.8	1.5	N	NNE
	9 (木)	0.7	1.5	SW	CALM
	10 (金)	0.9	2.3	WSW	WSW, WNW
	11 (土)	0.8	2.6	WSW	WNW
	12 (日)	0.6	1.3	WNW	CALM
	13 (月)	1.4	2.8	SW	SSW
	14 (火)	1.1	3.7	W	W, WNW
	15 (水)	1.5	3.2	ENE	ENE
値	16 (木)	2.8	4.3	ENE	ENE
	17 (金)	1.2	2.7	E	E, SW
	18 (土)	0.6	1.7	WNW	CALM
	19 (日)	0.8	1.8	WSW	CALM
	20 (月)	1.1	2.7	WSW	SW
	21 (火)	1.0	2.2	WSW	WSW
	22 (水)	1.1	1.9	SSW	ESE
	23 (木)	0.8	2.2	SW	WNW
	24 (金)	0.9	1.8	W	WNW
	25 (土)	1.0	2.4	W	W
	26 (日)	1.0	2.1	WNW	WNW
	27 (月)	1.4	2.6	WSW	WSW
	28 (火)	0.9	1.9	W	WSW
	29 (水)	1.0	2.2	SW	WSW
	30 (木)	0.8	2.2	WSW	CALM
	31 (金)	0.9	1.9	W	WSW, W, CALM
測定時間 (時間)		744			
月平均風速 (m/s)		1.0			
月最大風速 (m/s)		4.3			
月最多風向 (16方位)		WSW			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [平成27年7月分]

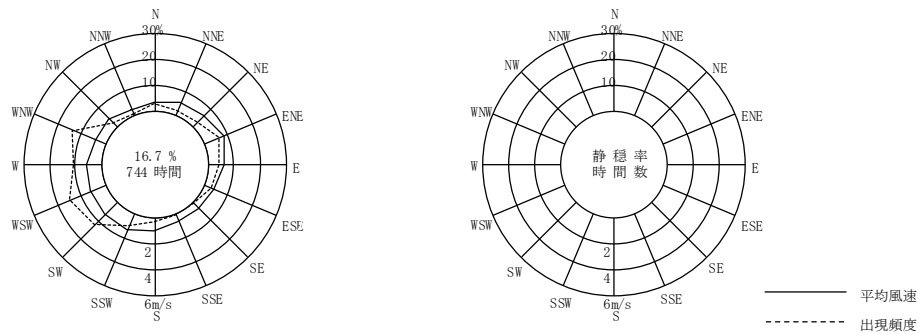
項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	16	19	50	33	26	5	7	11	37	87	108	76	100	18	4	23	124	744
頻度 (%)	2.2	2.6	6.7	4.4	3.5	0.7	0.9	1.5	5.0	11.7	14.5	10.2	13.4	2.4	0.5	3.1	16.7	-
平均風速 (m/s)	1.1	1.3	1.7	1.3	0.9	0.7	0.7	1.0	1.3	1.2	1.2	1.1	0.8	0.8	0.5	0.7	0.2	-

注:大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

測定局：南港中央公園局

風向風速計高さ：14.2m

凡例



注:大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

風配図 [平成27年7月分]

水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）[平成27年7月分]

調査日：平成27年7月7日

項目	調査点					最小値	～	最大値	平均値	
	1	2	3	4	5					
時刻	9:17	8:55	9:35	10:20	10:02	-			-	
透明度 [m]	2.9	3.5	4.8	2.9	3.3	2.9	～	4.8	3.5	
水温 [°C]	22.1	22.0	22.0	21.8	22.1	21.8	～	22.1	22.0	
	20.5	20.5	20.7	20.1	20.1	20.1	～	20.7	20.4	
塩分 [-]	21.33	22.65	27.91	25.22	26.96	21.33	～	27.91	24.81	
	32.25	32.04	32.26	32.30	32.31	32.04	～	32.31	32.23	
濁度 [度(カリン)]	3.5	2.6	3.3	4.9	6.1	2.6	～	6.1	4.1	
	2.8	3.4	5.2	1.9	2.3	1.9	～	5.2	3.1	
浮遊物質 (SS) [mg/L]	2	2	2	2	3	2	～	3	2	
	3	3	6	2	2	2	～	6	3	
水素イオン濃度 (pH) [-]	8.1	8.0	8.1	8.1	8.1	8.0	～	8.1	-	
	8.0	7.9	8.0	7.8	7.9	7.8	～	8.0	-	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	3.2	3.0	3.5	3.5	4.2	3.0	～	4.2	3.5	
	1.6	1.8	2.0	1.7	1.7	1.6	～	2.0	1.8	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	6.9	5.6	6.6	7.1	8.5	5.6	～	8.5	6.9
		3.9	2.9	3.0	1.0	1.0	1.0	～	3.9	2.4
	飽和度 [%]	90	73	89	94	114	73	～	114	92
		52	39	41	13	13	13	～	52	32
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.58	0.65	0.59	0.82	0.97	0.58	～	0.97	0.72	
	0.27	0.40	0.32	0.38	0.40	0.27	～	0.40	0.35	
全磷 (T-P) [mg/L]	0.089	0.089	0.084	0.11	0.11	0.084	～	0.11	0.096	
	0.042	0.072	0.053	0.078	0.067	0.042	～	0.078	0.062	
クロロフィル a (chl. a) [μ g/L]	5.7	4.2	11	13	17	4.2	～	17	10	
	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	～	0.3	0.2	

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項

